

令和4年度地域生活支援拠点事業の取組について

1. 有する機能

①相談 ②緊急時の受入れ・対応 ③体験の機会・場の提供 ④専門的人材の確保・養成 ⑤地域の体制づくり

2. 目標設定

- (1) 指定特定相談支援事業所の拠点登録数の増加＜相談＞
- (2) 緊急時の定義、対応等の明確化を図る＜緊急時の受入れ・対応＞

3. 目標達成に向けての取組＜相談＞

- (1) 先進的に一体的管理運営を行っている地区より講師を迎え、研修会（web）を実施
- (2) 市内相談支援事業所による一体的管理運営の取組内容の報告・共有

4. 目標達成に向けての取組＜緊急時の受入れ・対応＞

- (1) WG の実施

・構成メンバー ※下線がコアメンバー

学識経験者、相談支援事業所、短期入所事業所、主任相談支援専門員、基幹相談支援センター、行政

・協議内容

緊急時の定義、相談を受けてから保護するまでの流れ、事業所（一時保護先）の選定について

5. スケジュール

時期	相談	緊急時の受入れ・対応	
5月	コアメンバー会議を実施 今後の方向性や目標設定、取組内容について協議し、方針を決定		
6月		WGメンバーの選定	
	自立支援協議会（全体会）にて今年度の取組内容及び業務スケジュールの報告		
7月	第1回地域生活支援拠点WGの開催（7/11） 相談支援事業所向けの研修会を開催（7/28）	第1回地域生活支援拠点WGの開催（7/11）	
9月	一体的管理運営の取組内容の報告・共有 （報告の場として相談支援事業者連絡会を想定）	<div><div></div><div>・原則メール会議にて協議（～12月まで） ・決定事項はHP上に掲載し、登録事業所に周知予定</div></div>	
10月	中間評価（コアメンバーにて実施）		
～12月	登録事業所増加に向けての取組を実施 ・相談支援事業者連絡会での周知 ・法人への働きかけ		第2回地域生活支援拠点WGの開催 ・今年度の取組内容について確認 ・次年度以降の協議について方針を決定
1月	運営会議にて進捗状況の報告		
2月	自立支援協議会（全体会）にて取組内容を報告。委員による評価・検証を実施。		